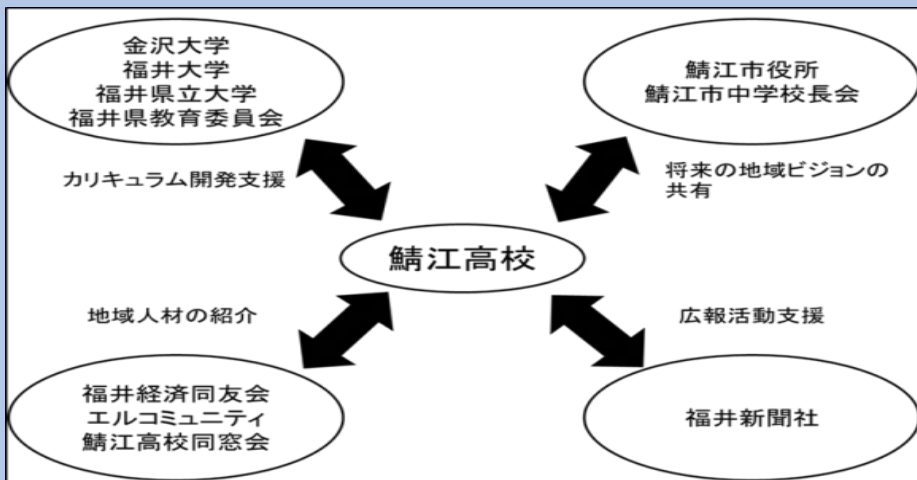


鯖江型高校教育「オールSABAE」の構築のもと、持続可能な地域社会を形成する市民の育成

本校では平成29年度より鯖江市役所と協働で「鯖江市デジタルパンフレット」を作成し、全教科で地域教材を活用した授業開発を実施してきた。この取り組みをさらに深化させるため、行政、地元経済界、NPO法人など地元鯖江に根差した各種団体との結びつきを強化し、地域と協働する高校教育のモデルづくりを進めていく。

コンソーシアムの体制



関係機関の役割

<p><b>【大学等】</b> カリキュラム開発と評価に関する指導・助言</p>	<p><b>【自治体等】</b> 将来の鯖江市についてのビジョンの提供と共有</p>
<p><b>【地域団体等】</b> 探究活動に資する地域人材の紹介・調整</p>	<p><b>【メディア等】</b> 市民への情報発信及び本事業成果の発信に関する研究開発の支援</p>

令和2年度の目標

- ①本年度に新設された「探究科」での総合的な探究の時間のカリキュラムおよび評価方法の開発
- ②地域に根ざした学校を目指した学校行事の計画や授業の実施
- ③授業改善に関する教員研修会の充実

取組状況

- ①コンソーシアムと連携して、総合的な探究の時間を運営し、カリキュラムを整備
- ②地域の人材や素材を活かした授業や行事を企画
- ③鯖江の現状や未来を見据えた教員研修会を実施

成果

- ①「探究科」での探究活動に向けた、課題設定への取り組み
- ②仁愛大学との連携協定締結
- ③地域と協働した、様々な活動・行事の実施
- ④教員研修の充実

課題

- ①3年間のカリキュラムの作成  
今年度探究科が新設され普通科は3コース編成となった。それぞれの特色に合わせ、コンソーシアムの協力を得ながら、地域と協働した取り組みを計画していく。
- ②生徒の探究活動の充実  
新型コロナウイルスの影響により活動が制限されたが、そのような状況でも活動が可能な地域との協働の在り方を検討し実施していく。
- ③教員研修の充実  
教科の枠を越えたグループでの授業研究をさらに進め、互いに理解を深める。